

令和3年度全国学力・学習状況調査から 明日香村教育の課題と対応<生活・意識面>

令和3年度の全国学力・学習状況調査では、小学校6年生と中学校3年生へのアンケートも実施されました。

一貫教育の取組との関連性を中心に、子どもたちの生活と意識の面について、平成30年・平成31年の2回と合わせて報告します。



1. 一貫教育の取組によって子どもはどう変わったのか

A) 生活習慣・学習習慣

上段：明日香平均，下段：全国平均（ ：全国を上回る， ：明日香で3回連続向上）

質問項目	小学校			中学校		
	30年	31年	令3年	30年	31年	令3年
生活習慣 朝食を毎日食べている	100	95.6	92.2	72.2	91.2	93.8
	94.5	95.3	94.9	91.9	93.1	92.8
生活習慣 毎日同じくらいの時間に寝ている	77.2	73.9	79.0	69.4	78.3	78.1
	77.0	81.4	81.2	74.2	78.0	79.8
学習習慣 家で、自ら計画を立てて勉強をしている	57.1	69.6	68.4	33.4	64.8	56.3
	67.6	71.5	74.0	52.1	50.4	63.5
学習習慣 家で、普段（月～金）勉強をしている（学習塾や家庭教師等をふくむ）	94.3	93.5	92.1	100	100	100
	97.5	97.7	96.5	95.1	95.6	96.5
学習習慣 学校の授業時間以外、普段（月～金）30分以上読書をしている（漫画等を除く）	31.4	37.0	44.7	33.2	32.4	24.9
	41.1	39.8	37.5	30.9	27.0	29.0

B) 自尊感情

質問項目	小学校			中学校		
	30年	31年	令3年	30年	31年	令3年
自分には良いところがある	80.0	78.3	76.3	55.5	78.3	81.3
	84.0	81.2	76.9	78.8	74.1	76.2
将来に夢や目標をもっている	85.7	91.3	81.6	83.3	70.2	68.8
	85.1	83.8	80.3	72.4	70.5	68.6

■分析■

◆生活習慣・学習習慣

「朝食を毎日食べている」では、中学校においてすいぶん改善されてきました。就寝の面では、小中学生ともにほぼ全国平均だと考えられます。家庭での学習習慣については、「自ら計画を立てて勉強をしている」に課題がみられます。

◆自尊感情

課題としてきた「自尊感情」において、中3において「自分には良いところがある」では、80%前後になってきました。「将来に夢や目標を持っている」では、小・中学生ともに全国平均を超えるようになってきています。

2. 学校・地域コミュニティ活動で子どもが変わったか

質問項目	小学校			中学校		
	30年	31年	令3年	30年	31年	令3年
人の役に立つ人間になりたい	94.3	91.3	97.3	88.8	94.6	93.8
	95.2	95.2	95.5	94.9	94.3	95.0
地域の行事に参加している	77.1	78.3	76.3	52.7	56.7	75.1
	62.7	68.0	58.1	45.6	50.6	43.7
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	51.4	67.4	60.5	44.5	51.3	46.9
	49.9	54.5	52.4	38.7	39.4	43.8

■分析■

明日香では、「地域の行事に参加している。」と答える子はこれまでも多くいましたが、今回特に中学生がずいぶん増えています。また、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」と答える子も、全国と比較して多い傾向が続いています。

子どもたちは、郷土学習の様々な場面で、地域の人たちとふれあい影響を受けています。その成果がこのアンケートに現れていると考えられます。

今後も郷土学習を中心に、地域の人とかかわりながら、地域を知り地域について考える機会を大切にしていきたいと思えます。

3. 家庭生活の様子はどのように変わってきたか

質問項目	小学校			中学校		
	30年	31年	令3年	30年	31年	令3年
朝食を毎日食べている	100	95.6	92.2	72.2	91.2	93.8
	94.5	95.3	94.9	91.9	93.1	92.8
毎日同じくらいの時刻に起きている	91.4	86.9	94.8	88.9	97.3	93.8
	88.8	91.6	90.4	90.3	92.8	92.7
家で自ら計画を立てて勉強をしている	57.1	69.6	68.4	33.4	64.8	56.3
	67.6	71.5	74.0	52.1	50.4	63.5

■分析■

「朝食を毎日食べている」では、小・中ともに90%以上になってきました。「毎日同じくらいの時刻に起きている」と答えたのは70%台でしたが、「毎日同じくらいの時刻に起きている」と答えた子は小・中ともに90%を超えてきています。朝食や就寝・起床等の面からは、規則的な生活習慣は定着しているように思われます。

しかし、「普段、一日あたり3時間以上ゲーム（パソコンやスマートフォン、テレビ等）をしている。」と答えた子は、小6で28.1%（全国32.2%）、中3で26.3%（全国29%）います。全国平均より低いものの、気になる点であると言えます。

II 明日香の子どもの教育課題と改善に向けて

1. 今年度の調査から

平成25年度から具体的な取組を始めた幼小中一貫教育も、今年で9年目を迎えています。生活・意識面における現在の傾向を確かめたいと思います。

◆**学習・生活習慣が定着するとともに、自尊感情に向上がみられます。**

これまで明日香村の課題としてきた家庭での「学習・生活習慣」や「自尊感情」の面で、改善がみられるようになってきました。学校・地域・家庭が一体となって取り組んできた日々の指導、そして個々の子どもたちとの関わりの成果だと考えられます。

◆**小・中学生ともに、コロナ感染による生活や学習への影響は大きくなかったようです。**

	明日香小	全国	差	(%)
新型コロナの感染拡大で休校した時、計画的に学習を続けることができた。	78.9	64.6	+14.3	
新型コロナの感染拡大で休校した時、規則正しい生活を送ることができた。	79.0	63.1	+15.9	

	聖徳中	全国	差	(%)
新型コロナの感染拡大で休校した時、計画的に学習を続けることができた。	28.2	37.6	-9.4	
新型コロナの感染拡大で休校した時、規則正しい生活を送ることができた。	53.2	48.4	+4.8	

中学生の「計画的に学習を進める」では低い状況にあります。他の項目では小・中学生ともに高い結果となりました。

2. 継続すべき点と今後の改善点

明日香村幼小中一貫教育のテーマは、「“15才の自立”を育む一貫教育」です。“自立”のための基盤となるのは「生活・学習習慣の徹底」と「自尊感情を高める」であると考え、これまで力を入れてきました。

今回の調査結果を踏まえて、一貫教育における継続すべき点と今後の改善点についてまとめたいと思います。



◆**継続すべき点**

今年度の調査結果から、「自尊感情」や「学習・生活規律」の面が改善するなど手応えを感じることができました。また、広報1月号でも報告しましたが、勉強に対して積極的・主体的に学ぼうとする姿勢がしっかりと見られるようになってきたこと、学習への自信も感じていることが分かりました。

これらは、子どもたちの心の基盤に「日々の生活・学習の安定」と「自尊感情の高まり」がしっかりと位置づいてきているからだと考えられます。

これからも、学校・地域・家庭がともに手をつなぎながら幼小中一貫教育を推進していきます。

◆**今後の改善点**

- コミュニティ・スクールを中核にした地域・家庭との連携体制づくり
- 地域コミュニティによる学校支援活動の充実

10年前、「明日香の子は明日香の地域で育てる」を合い言葉に、一貫教育がスタートしました。現在、多くの地域の方に協力をいただいています。今後もさらに学校教育に参画いただき、子どもたちの成長を見守っていただきたいと思います。